

第3号

市小公連だより



筑紫野市小地区公民館連絡協議会

■発行元 筑紫野市小公連事務局 ■編集者 事務局長 福地 宗一
 ■発行責任者 会長 森田 陽子 生涯学習課 佐々木泰博
 〒818-0057 福岡県筑紫野市二日市南1-9-3 生涯学習センター内 電話番号092-918-3535

地域住民の方が
 楽しく集える公民館に!



副会長
 中島妃佐子

平成25年度、筑紫野市小地区公民館連絡協議会の重点目標の一つである「研修会・学習会の充実」については、地区別視察研修会・福岡県実践交流会・福岡地区公民館研修会・理事研修会などに参加し研修を決めました。二つ目の重点目標である「情報の共有化・発信」については、市小公連だより」第3号を発行する事が出来ましたのも、皆様のご支援・ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

三つ目の重点目標である「まちづくりの視点をもった公民館活動の推進」を自分の地域特性にあった活動(小学生のアンビシャス運動・高齢者のいきいきサロン・夏祭り・クレーン作戦)や地域の皆様に参加できるように行なう事を通じて実践しております。今後、もっと皆様が集える公民館活動を目指し人材の発掘・リーダーの育成も合わせて努力していきたいと考えています。

市小公連の活動報告

・コンシェルジュがお客様と対話しながら本などの案内実施
 (職員13名中、6名がコンシェルジュ)

- ・年中無休 (9:00~21:00)
- ・蔵書・20万冊
- ・月来館3000人
- ・館内スターバックス席(15席)で飲食可能、飲み物は全館可
- ・600種類の雑誌(閲覧自由)
- ・日本国籍あれば、全国貸出可。貸し出しは図書館のみ
- ・自動貸出機借可用
- ・返却は、ヤマト運輸(全国500円可)



【武雄図書館】

市小公連理事研修会

12月4日(水)~5日(木)の二日間、参加者19名で、平成25年度の理事研修会を実施。

一日目、武雄図書館、宇宙博物館
 二日目、武雄市朝日公民館、波佐見町総合文化会館(田ノ頭郷自治公民館)を訪れ、施設や公民館活動の紹介、見学、意見交換等実施。

【宇宙科学館】



- ・ガイドによる館内各施設案内
- ・プラネタリウム見学(オーロラ・夜空を彩る光のダンス)
- ・展示は宇宙、地球、佐賀発見ゾーン、科学のおもちゃ箱、子どもの広場等



【朝日公民館】



- ・ホームページをface bookに移行、ブログも作成している。
- ・制作担当は公民館主事と事務員(読者の反応を見ることが可能)
- ・公民館だよりは、毎月発行し、現在334号
- ・地域の各世帯2000世帯に配布し続け約30年継続
- ・まちづくり推進会の事務局を館長、主事で担当
- ・各組織の会長は、方向性、協議事項の判断をする。
- ・通学合宿(トムソーヤ事業)は地域に任せて実施
- ・自治公民館、子供クラブ等多くの人が関わる。
- ・地域コミュニティプランの作成、見直しを実施
- ・過去、青年団を2回復活
- ・現在は、各地域の自発的な取り組みが期待される。
- ・武雄市は区長制度が廃止される方向性はない。
- ・市の広報は月1回発行、ケーブルテレビ活用

【田ノ頭郷自治公民館】

- ・波佐見の自治公民館の活動を紹介
- ・田ノ頭郷自治公民館「サークルクラブ活動」
- ・参加者数のべ約200名
- ・スポーツ系クラブ・文化系サークル
- ・郷民講座(自治公民館講座健康ウォーキング「田ノ頭の中継巡り」「男の料理教室」)
- ・「コスモスロード」作り、地域景観形成活動
- ・評価 成果
- ・若者から高齢者まで、幅広い年齢層が様々な活動に参加し、地域における連帯感の向上、「コミュニティ活動」の活性化
- ・今後の課題
- ・核家族化による高齢者世帯の増加に対応できる地域づくり。
- ・地域住民のニーズの把握、活動の充実を図ること。



市小公連地区別視察研修会

全体講評

生涯学習課 主査
亀井 美和

各地区での公民館活動についての実践内容や課題等の発表を通じて、関係者で情報を共有し、今後の公民館活動の充実に役立てることを目的に平成26年1月から3月にかけて、各地区公民館・コミュニティセンターにおいて開催した。今回は、市小公連理事を中心に他地区からの参加者も多く、熱心に研修が行われた。

公民館に人を集める工夫として、バラエティに富み、時代に合った活動を提供すること。発表内容は、集うことで人々がふれあい、学ぶことで高めあい、結びれた絆が楽しさを生み出すという、公民館が果たす役割「つどい・まなぶ・むすぶ」に沿ったもので、公民館活動の本質を表したものであった。また、公民館の役割に「命を守る」という命題が加わってきている。命を守った後、人の生活を支えるものは日常で築かれたきた、つながり・絆であり、そうしたつながりを築く活動こそが公民館の真髄である。公民館は日頃から全ての人にとって、開かれ使いやすしいものになっ
ていなければならない。そして「つながり」とは一人ひとりが地域の中で自分のできる事を自覚すること。発表から公民館への思いやりや愛情を感じることが出来た。公民館を舞台とした愛着、郷土愛を次の世代に受け継がれていくことを望みます。

山家地区 山家全区公民館



- ① 日時 平成26年1月18日(土) 13:30 開会
- ② テーマ 「地域づくりは人づくりから」
「笑って元気! 笑って元気! 笑って元気!」
- ③ 講師 鷹島屋神社宮司 矢野 大和 氏



筑紫地区 原田公民館



- ① 日時 平成26年1月25日(土) 10:00 開会
- ② テーマ 「ふれ合い高め合う 楽しい公民館」
- ③ 発表者 古川館長・住吉主事



山口地区 針摺公民館



- ① 日時 平成26年2月1日(土) 10:00 開会
- ② テーマ 「針摺公民館の運営と活動状況」
- ③ 発表者 服部館長・中村主事 大西主事



二日市地区 東新町公民館



- ① 日時 平成26年2月16日(日) 10:00 開会
- ② テーマ 「東新町公民館の建設について」
- ③ 発表者 宮崎主事・神代代弁 水田代弁



御笠地区 みかさ台公民館



- ① 日時 平成26年3月1日(土) 10:00 開会
- ② テーマ 「翔べー! 未来の公民館」
「住民の絆を高める 公民館活動」
- ③ 発表者 浅川主事・豊原代表



春日市のクローバープラザにおいて
福岡県公民館連合会・教育委員会主催で
公民館、コミュニティ施設関係者の1000名が
一堂に会し、日頃の実践活動の成果を発表し
情報の交流を深めた。

福岡県公民館実践交流会



平成26年2月13日
(木)午前9時から福岡県公民館実践交流会が開催された。筑紫野市からも今までの実践交流会で最も多い27名の参加。開会行事の後、公民館、青少年、高齢者、家庭教育等

について発表される16テーマの各分科会(4会場に分散)に分かれて研修が実施された。

いくつかの分科会の紹介。
◎小郡市美鈴が丘公民館「自治会バスと自治公民館の関わり」民間路線バスが廃止になったので地域の力で高齢者を中心とする交通弱者の移動手段を確保。【ベレッサ号】事業開始。現在は「自治会バス部会」として参画。

◎柳川市立豊原校区公民館「目的を持った行事活動を中心とした自治公民館活動」子どもからお年寄りまでがふれあえる豊原校区民の交流の場をつくり、合わせて地域活性化を図ることを目的の一つとする豊原夏祭り事業の紹介。毎回3500名を超える来場者でにぎわっている。今後は意欲ある人材の発掘が課題の一つ。そのためには地区公民館活動を自らも楽しみつつ、やりがいを感じ内容にする必要がある。



本交流会において、福岡県内の様々な自治公民館、公立公民館などの活動事例が紹介され、筑紫野市からは各地区の公民館館長・主事、コミュニティセンターの館長・主事等、多数の皆様が参加され、非常に有意義な研修であった。



「げよう」を運動会のスローガンに掲げ、学校・家庭・地域のふれあいを深める運動会にすることを目的として実施している。児童・保護者・地域が具体的な取り組みを協議し成功させることが出来た。



◎久留米市大橋校区まちづくり委員会「ふるさと大橋を、きずな・元気・やる気で盛り上げよう」

福岡地区公民館研修会



平成26年2月22日
(土)13時より福岡市中央公民館において、福岡地区公民館研修会が開催され小公連関係者18名が参加した。本研修会では、福岡地区の公民館関係者が一堂に会し、研修会を通じて情報の共有を行い、公民館のこれからの在り方について見直す機会とすることを趣旨としている。

開会行事の第一部、講演が実施された。演題は「地域活動を楽しむ方法―まずは自分の好き・得意から―」講師は「みさき寺子屋の会」代表の石橋全氏。フェイスブック「鐘崎ブラブラ」、朝の交通指導、

福岡市中央公民館において
福岡地区公民館研修会が実施された。
大会テーマ
『地域を生かしたコミュニティづくり』
『地域を育む公民館形成のために』

ゴミ拾い、松葉掻き、草刈などの活動内容について紹介があった。「みさき寺子屋」は学習習慣の定着化を図るという目標を設定して人と人とのつながりを、得ることが出来た。色々な活動をするにあたってのキーワード「NO!人の目、YES!自分の気持ち」人は楽しく、明るいとこるに集まります!という言葉が印象的であった。



◎宇美町原田下区公民館「中学生との連携活動について」

◎宗像市葉山自治会
「人の和、ふれあいを大切に生き生きとした「まち」を目指して」自治会と同列の関連団体のボランティアの集合体を設立し、「省エネ共和国」という組織がある。毎月発行される葉山だよりで自治会の活動を紹介するなど、情報発信に努めている。「ふれあいの家」を運営し皆さんの「出」場所づくりに努力。今回の研修内容を自らの地域の実情と照らし合わせて今後取り組みに反映。



コミュニティスクール(CS)の活動の一つとして、公民館(地域)の高齢者と交流を深めることが出来ていないかの提案。従来中学校の授業で実施されていた「福祉体験活動」で実施されていた高齢者、障がい者施設訪問とは別に、高齢者ふれあいコースを新設。その中で公民館交流体験が実施され、高齢者が公民館で通常実施している各種学習に中学生も一緒に参加することでコミュニティセッションも深まり有意義な時間を共有できた。

各公民館の活動紹介

東新町公民館

平成25年12月8日新築落成



「東新町」町内は、二日市東小学校を取り囲む位置にあり、交通、買い物に便利な場所にあります。

町内は人口も20年前と比べれば、現在では642世帯、1503人と少しづつ増加しています。

平成25年秋に公民館を新たに建設しました。古い公民館は、築40年もたち、公民館の利用面積も安全性もそぐわない建物でありました。町内の皆さんが、気軽に立ち寄れる公民館、市の情報、町内の行事などが一目でわかる場所作りに頑張りたいと思います。

新公民館は和室2、ホール2、カラオケ室1、事務所、台所で構成しています。



【公民館 サークル、教室】

- ① シニアサロン
 - ② お話し
 - ③ 民謡クラブ
 - ④ 民謡教室
 - ⑤ 大正琴
 - ⑥ サンステップ体操
 - ⑦ 公文式
 - ⑧ 書道教室
 - ⑨ 老人クラブ
- 等、利用しています。
- 町内の行事で、夏祭り、敬老会、体育祭は役員、組長、老人会、育成会全員で町内を盛り上げるよう頑張っています。



牛島公民館

平成26年2月22日新築落成



この度、40数年使用された旧公民館に代わり新公民館が落成いたしました。去年、10月17日に国史跡に指定された霊峰宝満山の麓より南へ4km圏内、宝満川と田圃に囲まれ、南に行けば旧長崎街道。すぐそばに池があり春になると桜並木が華やかで1100人の人口を有する町、これが牛島区です。現在の公民館活動をさらに充実し今後、新公民館から新たな活動を発信していきたいと思えます。変わろう、牛島！ 変えよう、牛島！

【今までの公民館

- ① サークル・教室
 - ② カラオケ
 - ③ 牛島区サロン (ちぎり絵)
 - ④ 民舞
 - ⑤ 詩吟
 - ⑥ ステキな夏休み教室
 - ⑦ グランドゴルフちくしの元氣教室
 - ⑧ 男子料理教室
 - ⑨ 幼児の読書教室
- 【これからの新たな活動】
- ① 卓球
 - ② 麻雀
 - ③ 書道
 - ④ 囲碁
 - ⑤ 将棋
 - ⑥ 子ども英語教室



編集後記



何も無い状態からの手さぐりのスタートでしたが、「市小公連だより」も第3号を発行することが出来ました。これも、ひとえに小公連関係者のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。最近「ナースログ(看護婦の木)」という言葉に出合いました。森の中の風倒木は一見無駄に見えますが、森の活性化のために必要な微生物や子虫等を繁殖する重要な役割を担っています。人生の中で無駄と思えることにも成長のために重要な役割があります。今、活動していることは未来の道に繋がっている。人生は一本道だと思います。